

眼科物語 モナリザは微笑んで

痛くて目があけられない！

ある日モナリザは夜中に目をさまし愕然としました。

昨夜はお酒を飲みすぎで、コンタクトレンズをつけたまま眠ってしまったのです。「目が痛くてあけられない」モナリザは焦りました。



眼科医師
山城 博子

朝までなんとか我慢して隣に住むダヴィンチに連絡し、一緒にミケランジェロ眼科に行ってもらいました。

最近増えている角膜感染症

ミケランジェロ先生は「黒目(角膜)にキズがありますね。コンタクトレンズをつけたまま寝てしまったので、黒目が酸素不足になりキズができてしまったのです。目薬を差し上げます。2〜3日で良くなりますよ」と言いました。

これはいわゆる角膜びらんです。モナリザは軽い軽症でしたが、それでも痛みは強いし涙はポロポロ出るし大

第2話 コンタクトレンズの恐怖

3日後モナリザはずっと、定期検査を受けること、痛み・充血・メヤニなど何か異常を感じたら、すぐはし眼科を受診することなどに注意が必要だと。またコンタクトレンズを使っている人は、ふだんから必ずメガネを作っておく必要があると。

コンタクトによるトラブルはコンタクトレンズ自体にキズ・汚れ・変形などの問題がある場合、コンタクトレンズの使用法(装着時間・消毒方法・使用期間など)に問題がある場合、処方適切でない場合など、様々な要因が考えられます。

使用法を守ること、定期的検査を受けること、痛み・充血・メヤニなど何か異常を感じたら、すぐはし眼科を受診することなどに注意が必要だと。またコンタクトレンズを使っている人は、ふだんから必ずメガネを作っておく必要があると。

インスリンは血糖(血液中のブドウ糖)を下げる、糖が全身の細胞で利用されるために不可欠なホルモンです。インスリンは血液中から細胞にブドウ糖を取り込み、また、細胞内でできた蛋白質や脂肪が分解するのを防ぐ働きをします。これらは体にエネルギーを貯蔵する作用です。

糖尿病の人には、多くの場合、食べ過ぎになっているので、細胞に貯蔵されるエネルギー量が、活動によるエネルギー消費量より多くなります。その結果、余分にエネルギーを貯蔵することになり体重が増えてしまいます。

またインスリンを過剰に注射した場合に、低血糖状態になり、空腹感が余計に強くなるため、食事が増えることによる体重の増加も起こります。

このようなインスリンによる体重増加は、

朝までなんとか我慢して隣に住むダヴィンチに連絡し、一緒にミケランジェロ眼科に行ってもらいました。

黒目は知覚が敏感なところですから、ちょっとしたキズでも痛みは強いのです。付き添っているダヴィンチも実は、昨年苦しい思いをしました。ダヴィンチはソフトコンタクトレンズを使っていて、アカントアメーバ感染症という恐ろしい角膜感染症を経験したのです。

コンタクトレンズ使用者の中で、アカントアメーバ感染症がふえているといわれています。アカントアメーバは水道水の中に生息しており、コンタクトレンズの手入れに水道水を使うことはきわめて危険なことです。

使用法を守ること、定期的検査を受けること、痛み・充血・メヤニなど何か異常を感じたら、すぐはし眼科を受診することなどに注意が必要だと。またコンタクトレンズを使っている人は、ふだんから必ずメガネを作っておく必要があると。

インスリンは血糖(血液中のブドウ糖)を下げる、糖が全身の細胞で利用されるために不可欠なホルモンです。インスリンは血液中から細胞にブドウ糖を取り込み、また、細胞内でできた蛋白質や脂肪が分解するのを防ぐ働きをします。これらは体にエネルギーを貯蔵する作用です。

糖尿病の人には、多くの場合、食べ過ぎになっているので、細胞に貯蔵されるエネルギー量が、活動によるエネルギー消費量より多くなります。その結果、余分にエネルギーを貯蔵することになり体重が増えてしまいます。

またインスリンを過剰に注射した場合に、低血糖状態になり、空腹感が余計に強くなるため、食事が増えることによる体重の増加も起こります。

このようなインスリンによる体重増加は、

一方運動は、1回行うごとに糖が筋肉に取り込まれて血糖値が下がり、さらに週に2〜3回以上運動を継続することにより、インスリンの効きやすさが改善され、血糖値の大幅な降下が期待できます。まずは生活習慣改善によってインスリンの効きやすい体を作りましょう。

保険と自費の総義歯(総入れ歯)の違いとは

歯科医師
南條 芳久
(代々木歯科)

総義歯の診療

歯科医師にとって総義歯の診療の難しさは、骨が吸収した顎(アゴ)の状態や噛み癖を考慮しながら、使い慣れている総義歯から新しい総義歯になじ



ませることで、特に、長く使用している間に人工の歯が減り、噛み合わせ全体が低くなっている場合が大半で、どうしても、しわの深い顔立ちになります。これを改善するために噛み合わせを高くすると、新総義歯に慣れるにはかなり時間を要します。

こうした問題を、自費の総義歯でなら解決できるかという単純ではありません。

保険・自費にかかわらず、患者さんと歯科医師が共同して、新しい総義歯に慣れるため

の關係づくりができるかどうか重要です。

金属床総義歯

自費の総義歯には、義歯の床の部分に金属を使う金属床総義歯(一部保険が適応される)で、当歯科だと保険負担分をのぞけば、上下で約30万円)と、噛み易さ追求した特殊な人工の歯を使う総義歯(約40万円)とがあります。

私は自費で作るならば、良い人工歯を使うことをお奨めしています。通常の人工歯では材質の問題だけでなく、原理的に物が噛み切りにくいです。(図

1) どうしても総義歯になると、アゴがやせて負担能力もなくなり、噛み切る力を支えられませんが、長期的にはプラスチックで裏打ちをするようになったりしますので、レジン床総義歯に慣れている方もおられます。

良い人工歯

私がお奨めしている人工歯は、噛みやすくて、歯肉に優しく、歯肉を薄く作れること、ある程度熱も伝わるので、装着した際の快適度が増します。

図の左から右へいくほど、歯の接する面積が小さく、食物を噛み切りやすくなります

総義歯は弱い力でも噛み切れるように、金属の歯になっています。

来歯の形とは異なるので、舌触りになることが必要であることと、外した時に見た目が悪いという問題もあります。保険もしくは自費にするかは、担当の歯科医師と慎重に、そして率直に相談してください。

インスリンは血糖(血液中のブドウ糖)を下げる、糖が全身の細胞で利用されるために不可欠なホルモンです。インスリンは血液中から細胞にブドウ糖を取り込み、また、細胞内でできた蛋白質や脂肪が分解するのを防ぐ働きをします。これらは体にエネルギーを貯蔵する作用です。

糖尿病の人には、多くの場合、食べ過ぎになっているので、細胞に貯蔵されるエネルギー量が、活動によるエネルギー消費量より多くなります。その結果、余分にエネルギーを貯蔵することになり体重が増えてしまいます。

またインスリンを過剰に注射した場合に、低血糖状態になり、空腹感が余計に強くなるため、食事が増えることによる体重の増加も起こります。

このようなインスリンによる体重増加は、

一方運動は、1回行うごとに糖が筋肉に取り込まれて血糖値が下がり、さらに週に2〜3回以上運動を継続することにより、インスリンの効きやすさが改善され、血糖値の大幅な降下が期待できます。まずは生活習慣改善によってインスリンの効きやすい体を作りましょう。

薬があるからと、食事の管理や運動などをおろそかにすると、合併症はひそかに進行します。すなわち、体重増加だけでなく、血圧・血中コレステロール・中性脂肪が高くなり、動脈硬化が進行し、心筋梗塞・狭心症・脳梗塞の危険性も高まるのです。

大切なことは、医師の指示のもとにインスリンを正しく使用し、医師、栄養士または運動療法士のアドバイスを継続して行い、体重をコントロールすることです。

増える、といった悪循環に陥ってしまうことがあります。

くすりの話あれこれ

インスリンによる体重の増加

白根加代子 (薬剤師・たくみ外苑薬局)

薬があるからと、食事の管理や運動などをおろそかにすると、合併症はひそかに進行します。すなわち、体重増加だけでなく、血圧・血中コレステロール・中性脂肪が高くなり、動脈硬化が進行し、心筋梗塞・狭心症・脳梗塞の危険性も高まるのです。

大切なことは、医師の指示のもとにインスリンを正しく使用し、医師、栄養士または運動療法士のアドバイスを継続して行い、体重をコントロールすることです。

折られた竹を切った竹をくっつけてまた竹になるように、糖尿病の治療も継続して行い、体重をコントロールすることです。

折られた竹を切った竹をくっつけてまた竹になるように、糖尿病の治療も継続して行い、体重をコントロールすることです。

折られた竹を切った竹をくっつけてまた竹になるように、糖尿病の治療も継続して行い、体重をコントロールすることです。

折られた竹を切った竹をくっつけてまた竹になるように、糖尿病の治療も継続して行い、体重をコントロールすることです。



渋谷区・石井和子